

2019年田園ホール「エローラ」の新春を飾る

音の響宴



吉岡麻貴子 (ヴァイオリン)



長尾洋史 (ピアノ)



横山美優 (サクソフォン)



本堂 誠 (サクソフォン)

プログラム

モーツァルト ディベルティメントより第1楽章
ドビュッシー 「月の光」
サン・サーンス デンマークとロシアの歌によるカプリス
他 (全曲は2面)

2019年

1月6日 (日曜)

開演 午後2時 (1時30分開場)

会場 田園ホール・エローラ
(松伏町中央公民館) 無料駐車場あり

〒343-0114
埼玉県北葛飾郡松伏町ゆめみ野東3-14-6

<交通のご案内>

●電車ご利用の場合

・東武スカイツリーライン (東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通) 北越谷駅 (東口)
茨急バス エローラ行「中央公民館前」下車

チケット料金

大人 (全席自由) 3,000円
高校生以下 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

チケット取扱

チケットぴあ 電話番号 0570-02-9111

<https://t.pia.jp> (Pコード 130835)

都響ガイド 電話番号 03-3822-0727 (10:00~18:00土日祝日定休)

音の響宴企画グループ 電話番号 050-5436-4678 (横山)

メールアドレス miyu.y.contact@gmail.com

当日券・会場 (13:00~受付)

program

W.A. モーツァルト ディベルティメント変ホ長調 KV563より第1楽章	Vn,2Sax
W. オルブライト アルトサクソフォンとピアノのためのソナタより 第2,第4楽章	Sax,Pf
C. ドビュッシー ベルガマスク組曲より「月の光」	Pf
R. シューマン アラベスク ハ長調 Op.18	Pf
M. エイシェンヌ カンティレーヌとダンス	Vn,Sax,Pf

I. ストラヴィンスキー イタリア組曲	Vn,Pf
T. エスケシュ ファンタジア アンティクア	2Sax,Pf
佐原 洸 3つのエチュードより 2,3	Sax
C. サン＝サーンス デンマークとロシアの歌によるカプリス	Vn,2Sax,Pf

※略記 Vn(ヴァイオリン) Sax(サクソフォン) Pf(ピアノ)

profil

吉岡麻貴子 (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。
学内において、安宅賞、アカンサス賞受賞。
別府アルゲリッチ音楽祭、アフィニス夏の音楽祭、東京・春・音楽祭など、国内外の音楽祭に参加、出演している。
また、NHK-BSのクラシック倶楽部に出演。
2014年8月より一年間ウィーンにて研鑽を積む。
現在、東京都交響楽団第一ヴァイオリン副首席奏者として活躍し、Ambition String Quartetのメンバー。
ソロ、室内楽においても意欲的に取り組んでいる。

長尾洋史 (ピアノ)

東京藝術大学、同大学院修士課程を修了。安宅賞を受賞。宗廣祐詩、遠藤道子、米谷治郎の各氏に師事。
1989年第1回宝塚ベガ音楽コンクール、91年H I MES海外音楽研修者派遣選抜コンクール第1位。1995年バリ・エコールノルマルに留学。ソロ・リサイタルや、「長尾洋史アンサンブル・シリーズ」を企画するほか、「東京の夏」「サイトウキネン・フェスティバル」をはじめとする音楽祭、NHK「名曲リサイタル」などにも多数出演、また、現代音楽の分野では内外の作品初演を多く手掛けている。
また、NHK交響楽団、札幌交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、広島交響楽団、東京シティ・フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団等と共演するほか、ミシェル・ベッケ(トロンボーン)、ワルター・アウアー(フルート)、エリック・オビエ、北村源三(トランペット)、ジャン＝イヴ・フルモー(サクソフォーン)、パーヴェル・ベルマン(ヴィオリン)等の管楽器奏者との共演も多数。
ソロCDは、「エボカシオン」「長尾洋史ブレイズ ラヴェル&ドビュッシー」(ライブノーツ)、2010年には藤原亜美とのピアノデュオで「メシアン:アーメンの幻影(全曲)」(コジマ録音)、2011年8月には最新CD「リスト&レーガーを弾く」(コジマ録音)をリリースした。レコード芸術の特選盤に選ばれるなど、いずれも高い評価を得ている。
古典派からロマン派、現代に至る幅広いレパートリーを持ち、透明で芯のある美しい音、緻密で精巧なテクニックの中に、非常にみずみずしい音楽を聴かせることのできる、数少ない演奏家の一人。

本堂 誠 (サクソフォン)

千葉県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業し同大学院に入学。同年渡仏し、バリ国立高等音楽院第一課程に入学。サクソフォン科、並びに室内楽科を最優秀の成績で修了。在学中アムステルダム音楽院へ短期交換留学し研鑽を積む。ソリストとして、3つの国際コンクールで優勝、第34回日本管打楽器コンクール第1位、および内閣総理大臣賞、特別大賞、聴衆賞等を受賞。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」に出演。スロヴェニア放送交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、千葉交響楽団などと共演している。
室内楽においては、第9回大阪国際室内楽コンクール管楽部門で日本人として初となる第2位受賞、また現在ブルーオーラサクソフォン・カルテットのバリトン奏者。これまでにサクソフォンを富岡和男、池上政人、原博巳、クロード・ドゥラング、クリストフ・ボワ、アルノ・ポーンカンプの各氏に、室内楽を中村均一、貝沼拓実、ヘスン・カン、棚田文紀、イエンス・マクマナマ、ラズロ・ハダディの各氏に師事。
2015年度から2017年度までヤマハ音楽振興会留学奨学生、フランスにおいてロールデュラン財団、メイヤー財団より助成を受ける。洗足学園音楽大学非常勤講師。

横山美優 (サクソフォン)

埼玉県出身。埼玉県立松伏高等学校音楽科を経て東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。第9回ルーマニア国際音楽コンクールアンサンブル部門第3位。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2017一般部門第2位。草加市演奏家協会クラシック音楽オーディションに合格。現在ソロ・アンサンブルにおいて演奏活動を行う傍ら指導も積極的に行っている。Parero Saxophone Quartetテナー奏者。
これまでにサクソフォーンを小林洋子、田中靖人、池上政人、富岡和男、須川展也の各氏に、室内楽を大和田雅洋、林田祐和の各氏に師事。茨城県立水戸第三高等学校音楽科非常勤講師。草加市演奏家協会会員。

